

Kure College		Year	2024		Course Title	Incubation workIV
Course Information						
Course Code	0087			Course Category	General / Elective	
Class Format	Seminar			Credits	School Credit: 2	
Department	Architecture and Structural Engineering			Student Grade	4th	
Term	Year-round			Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	自作プリント等					
Instructor	Hayashi Kazuhiko					
Course Objectives						
主体性について、プロジェクトによる体験を通して、自己理解を深めること、さらにそのプロジェクト方法の改善に取り組むことを目的とする。						
1. どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して実施する。						
2. その活動が自分にとってどのような経験であったかを自覚する。						
3. その自覚から、次の行動を考えて判断して決定して実施する。						
4. プロジェクトの活動において協働の活動を行う。						
5. 1年生からの3年半の体験から得られた知見を発信して、他人と共有して、自己理解を深める。						
6. 設定した課題や活動と社会の接点について考察をして実行に向けて検討する。						
Rubric						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1			どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して活動する。		どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して活動することができない。	
評価項目2			経験から得た自覚から、次の行動を考えて判断して決定して実施する。		経験から得た自覚から、次の行動を考えて判断して決定して実施することができない。	
評価項目3			プロジェクトにおいて協働の活動を行う。		プロジェクトにおいて協働の活動ができない。	
評価項目4			自分達が用いた諸々の方法の教育的な成果から得られた知見について発信する		体験から得られた知見を発信することができない。	
Assigned Department Objectives						
Teaching Method						
Outline	学生が自ら関心や興味のあることについてテーマを立ち上げて、メンバーを募集して、活動してプロジェクトにする。ここで言うプロジェクトとは、公序良俗に反しない範囲においてやってみないとうなるかわからないことを先ずはやってみてその結果を振り返って改善してまたやってみてを繰り返して、プロジェクトの意義を明確化して、その意義を社会に問う活動のことを意味する。学生はプロジェクトの活動を通して、主体性についての自己理解を深める。自己理解を深めるために、どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して活動をして、その活動が自分にとってどのような経験であったかを振り返り、その振り返りで得た知見を発信し且つ他人の発信した内容を共有して、自分の認識を相対化する活動をする。更に、自分達が用いた諸々の方法の教育的な成果から得られた知見について発信し、他人と共有して、プロジェクト改善に取り組む。					
Style	演習, 実習, グループワーク, 講義					
Notice	テーマ内容については、担当教員に授業後等の時間を利用して良く確認して下さい。					
Characteristics of Class / Division in Learning						
☒ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced
Course Plan						
			Theme	Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	ガイダンス	全体ワークによって、主体的に活動あうる態度と志向性を醸成する。		
		2nd	全体ワークショップ	全体ワークによって、主体的に活動あうる態度と志向性を醸成する。		
		3rd	全体ワークショップ	全体ワークによって、主体的に活動あうる態度と志向性を醸成する。		
		4th	チーム編成、個別ガイダンス	各テーマごとに分かれて、課題設定と課題解決プロセスを理解する。		
		5th	調査活動・実践活動／講習	調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。		
		6th	調査活動・実践活動／講習	調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。		
		7th	調査活動・実践活動／講習	調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。		
		8th	調査活動・実践活動／講習	調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。		
	2nd Quarter	9th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。		
		10th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。		

		11th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		12th	発表準備	発表準備
		13th	発表会	発表
		14th	レポート作成と活動内容の振り返り	レポート作成：発表会后、活動成果としてレポートを作成する。
		15th	レポート提出と後期の活動のための計画立案	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		16th		
2nd Semester	3rd Quarter	1st	活動内容の目標の確認	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		2nd	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		3rd	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		4th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		5th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		6th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		7th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		8th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
	4th Quarter	9th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		10th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		11th	調査活動・実践活動／講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外部評価を受ける。
		12th	発表準備	発表準備
		13th	発表会	発表
		14th	振り返りとレポート作成	レポート作成：後期は1年間の活動内容を総括してレポートを作成する。
		15th	レポート提出	
		16th		

Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0